

(知識等習得コース)

## 委託訓練カリキュラム

訓練の種類 ※アルファメニューから該当・非該当を選択	✓	「訓練修了後に受験できる関連資格」の取得をめざす訓練	デジタル職場実習又は職場見学等を実施する訓練		
訓練科名	Web・スマホアプリ(Java)開発実践科(6か月)	就職先の 職務・仕事	Webアプリケーション・ スマホアプリケーション開発プログラマー システムエンジニア、IT企業事務職員		
訓練期間(定員)	6か月(20人)				
訓練受講生の条件	Excelの関数を使った簡単な計算ができ、一般的な事務作業に求められる通常(Wordで1分間に50文字程度)で文字入力ができる。				
訓練目標 (仕上がり像)	Javaに関する文法、各種API、アルゴリズム及びSpringによるWebアプリケーションの開発、FlutterによるWebアプリケーションの開発、データベース構築、Tomcatによるサーバ構築等の技術を習得し、システム開発技術、データベース構築技術を身につけ、デジタル人材としてのWeb・スマホアプリ開発プログラム等のシステム開発・運用に精通した人材を育成する。				
訓練概要	デジタル人材を育成するコースとして、システム基礎を始め、システム開発手法とデータベース構築、サーバ構築技術、Web・スマホアプリケーション開発を習得し、グループ制作によりサーバ構築からWebアプリケーション開発を行っていき、最終目標はJava Silverの資格取得をめざすコースです。 【DSS対応】				
訓練修了後に 受験できる関連資格 ※受験料別途自己負担	名称(Oracle Certified Java Programmer,Silver)認定機関(日本オラクル株式会社) 名称(ウェブ・セキュリティ基礎試験(徳丸基礎試験))認定機関(PHP技術者認定機構) 名称(基本情報技術者試験)認定機関(独立行政法人 情報処理推進機構)				
訓練 内容	DSS	科目	科目の内容	時間	
	○	システム概論	システムの構成と役割、各構成と製品群、システム要件、各方式の特徴、保守性の高いシステム	6	
	○	システムセキュリティ概論	セキュリティと利便性の関係、サイバー攻撃と事件から見る事例、情報セキュリティ対策と情報元の確保	6	
		要求分析の知識	ヒアリングの要点、モデリング手法とUML、構造化分析手法、オブジェクト指向分析手法、要求仕様書の記載事項	6	
		基本設計の知識	方式設計(ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク)、業務システム設計、インターフェース設計	6	
		詳細設計の知識	ソフトウェア設計における基本技法、構造化設計、オブジェクト指向設計、品質特性、作業要点、レビュー手法	6	
	○	プログラム概論	プログラミング手法、言語の仕様、コーディングの規約について	36	
		ネットワーク概論	ネットワークコマンド、プロトコルの設定と役割について、各種サービスについて(DNS、WWW)	6	
		テスト概論	テスト計画、テスト設計と手法	6	
		安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則、システム開発現場における安全衛生の事例	3	
		働くことの基本ルール	労働契約の締結・終了、賃金、労働時間、休憩・休日、有給休暇、労働保険、社会保険、母性保護、育児・介護休業法等知っておくべき労働法、雇用形態種類等	3	
	○	プログラム演習	開発環境導入と基本設定、基本文法、ロジック・アルゴリズム演習、ライブラリ、フレームワーク、コーディング規約、詳細設計書からのコード作成、デザインレビュー、コード修正とプログラミング、統合開発環境(IDE)による動作確認、論理・データの確認、不具合修正(使用言語:Java)	96	
	○	インターフェース演習 (静的処理)	HTMLコーディング(構造、テキスト、リスト、テーブル、リンク、画像、フォーム)、CSSコーディング(カラー、フォント・テキスト、ボックス、背景)、各ブラウザによる表示確認	42	
	○	バージョン管理演習	バージョン管理について、Gitとは、リポジトリの作成について、ブランチ・マージについて、プル・プッシュとは、デプロイについて	12	
	○	インターフェース演習 (動的処理)	動的サイトの確認、JavaScriptプログラミング(プログラミング方法、変数、条件分岐、反復処理、Webコンテンツとの連携)、動的コンテンツ制作環境の導入と基本設定	42	
	○	データベース演習	ER図とテーブル設計演習、物理設計演習、SQLサーバーとの接続設定、データベース操作コマンド、テーブル操作コマンド、行操作コマンド、テーブル結合、サブクエリ(使用言語:SQL)	42	
		Webアプリケーション 開発演習	サーバーサイドとクライアントサイドの動作比較、サーバーサイドプログラミング、クライアントサイドプログラミング、インターフェース制作実習、データベース連携、認証サイトの構築、サイバー攻撃演習とセキュリティ対策(使用言語:Java)	90	
		スマホアプリケーション 開発演習	イベント処理、ビュー、グラフィック、リソースファイル(AndroidManifest、セキュリティとパーミッション)、アプリケーションコンポーネント(アクティビティ、インテント、サービス)、アプリケーション制作	72	
		要求分析演習	要求分析、要求定義、インターフェースの仕様検討、セキュリティ機能に関する要求定義(小グループ演習)	6	
		基本設計演習	要求定義に基づくシステム構成の検討、業務システムの設計、インターフェースの設計(小グループ演習)	6	
		詳細設計演習	基本設計書に基づくソフトウェア構造・処理内容の検討、システム構造設計、プログラム仕様設計、物理データベース設計、テスト方針の検討、ソフトウェア詳細設計書作成、詳細設計書の検証(小グループ演習)	6	
		システム開発演習	テスト計画確認、モジュール開発、単体テスト、結合テスト、プロジェクトマネジメント、Gitについて、システムテスト(小グループ演習)	72	
		サーバ演習	サーバーOSのインストール、環境設定、サーバーアプリケーションインストール(WWW、FTP、SQL)、サービスの動作確認、サーバーの設定(WWW、SQL)、セキュリティパッチの適用、SSLの導入と設定、Webアプリケーションの実装と動作確認	42	
		応募書類の作成	IT業界の雇用情勢・求人動向・ニーズ研究方法、目標に合う求人の探し方、経験をIT業界で活かす方法、キャリアの方向性と実現に必要な実務経験、応募書類を作成する意義、履歴書・職務経歴書のポイント、志望動機・自己アピールの重要性、送付の際の留意点	12	
		ビジネスマナー	仕事に対する心構え、ビジネスマナー(第一印象、あいさつ、表情、身だしなみ、名刺交換、態度、言葉遣い)、安心感を与える立ち位置、電話応対、来客応対の向上	6	
		面接指導	面接の目的と採用者の評価ポイント、面接の準備とマナー、質問の受け答え、ビジネスマナーについて	6	
		コミュニケーション能力	自己概念、好き・嫌い(価値観)、思い込みや先入観への気づき、聴き方(傾聴力)、話し方(自分も相手も大切に表現)の向上、メンタルヘルスマネジメント、コミュニケーションスキルの種類と実践、傾聴について、プレゼンテーション、報連相、論理的思考	6	
		自己・職業理解と キャリアプラン	自分の特徴などをみつまねおす就業経験の棚卸し、自分の強み、興味関心、価値観の振り返り、関連職種・希望職種に求められるスキル、職業意識と勤労観、職業生活の振り返りと今後、ジョブ・カード制度の概要・目標設定票の作成	6	
			訓練時間総合計	648 時間	
学科	84 時間	実技	528 時間	就職支援	36 時間

※DSS(デジタルスキル標準):「DX推進スキル標準」に沿った学習項目を含む

【訓練実施施設名】

北大阪商工会議所 北大阪プラザ

【所在地】

〒573-0027

枚方市大垣内町2-9-19 4階

※事前説明会及び選考試験は同ビル3階にて行います

【電話番号】

072-845-5771

【最寄り駅】

京阪本線 枚方市駅(徒歩7分・距離0.5 km)

【最寄り駅からの地図】

